

医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院リハビリテーション部では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。

こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】

補聴器外来における補聴器適合の現状

【研究期間】

福井県済生会病院 臨床研究審査委員会承認日～2024年3月31日

【研究の目的】

近年、認知症の発症リスクに難聴が挙げられている。補聴器は難聴者の生活の質を維持・向上していくためには欠かせないものである。今回、補聴器適合に必要な因子を統計学的検討にて明らかにすることである。また、聴覚リハビリテーションの効果についても明らかにする。

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方

2019年4月から2022年3月の3年間、難聴を主訴に福井県済生会病院補聴器外来を受診した患者のうち3か月間の聴覚リハが継続可能であった患者

2. 研究に用いる試料・情報

年齢、性別、難聴の種類、平均聴力レベル、
裸耳・補聴器装用下最高語音明瞭度、裸耳・補聴器装用下会話閾値語音明瞭度

3. 研究の方法

上記に記載した項目を診療録より調査（後ろ向き観察研究）

【当院における研究責任者】

福井県済生会病院 リハビリテーション部 西本昌晃（言語聴覚士）

【本研究に関する問い合わせ窓口】

○問い合わせ窓口

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋 7-1 福井県済生会病院 リハビリテーション部 西本昌晃

電話：0776-23-1111（代表）